

O's News



「手のしびれ」の原因も治療も様々です

脳神経外科部長 脊椎・脊髄センター長 山本 慎司

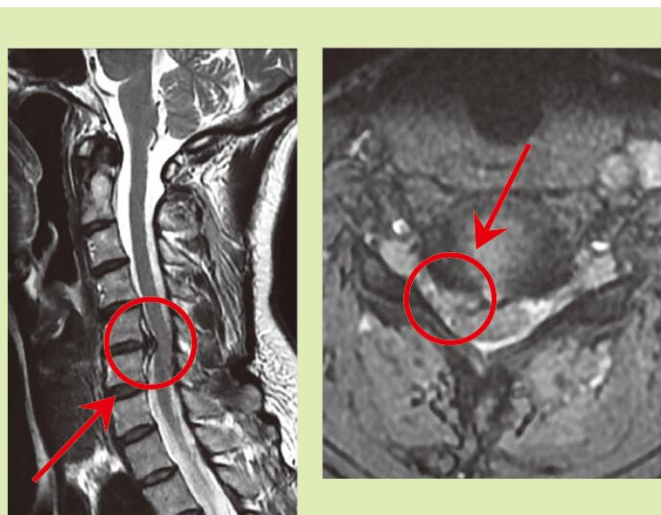
「手のしびれ」は日常生活において誰もが経験することです。しびれの場所も指先だけのこともあれば、腕にも出現したり、肩までしびれたり、左右両方しびれたりします。一日中しびれることもあれば早朝や夕方だけに出現したり、「びりびり」電気が走るようなしびれのこともあれば「ズキズキ」「チクチク」しびれたり、一概に「しびれ」といっても多種多様です。その原因も脳の病気のことでもあれば、頸椎や末梢神経の異常のこともあります。脊髄や末梢神経は、骨、筋肉、靭帯などで囲まれた狭いトンネルで保護され、脳からはるばる手足の先までつながっています。この脊髄や末梢神経は、どの箇所でも痛めつけられてもしびれや麻痺が出現するため、「しびれ」の原因のほとんどは脳以外にあります。特に手のしびれの原因の中でも非常に頻度の多いものに「**頸椎椎間板ヘルニア**」や「**手根管症候群**」があります。

「**頸椎椎間板ヘルニア**」は、傷んだ椎間板組織が飛び出して神経を圧迫した状態で、手足の痛みやしびれ、麻痺を来します。まずは薬物治療や頸椎カラー装着などで症状軽減を目指しますが、なかなか改善がみられない場合や症状があまりにも強い場合は手術治療も行います。全身麻酔下に首の前方に4cmほどの小さな切開を行い、顕微鏡を用いて精密に椎間板ヘルニアを除去する手術などを行います。手術時間は1時間半ほどです。術直後より症状が改善しやすく、本院では手術の翌日より歩行や食事を開始していただいています。

「**手根管症候群**」は、手首にある「手根管」と呼ばれる狭いトンネルの中で神経が痛めつけられる状態で、非常に多くの方が発症します。親指から中

指、薬指の親指側半分までの範囲にしびれが生じ、夜間明け方に症状が強いことが特徴的です。進行すると痛みが変わり、夜間に症状が強いため睡眠障害をきたします。しびれが腕や肩まで広がったり、指の力が弱ることで物をつまめなくなったりします。治療はまず手首の安静と内服薬にて神経の保護を行い、痛みが強ければ鎮痛薬やブロック注射を併用します。症状の改善が思わしくなければ、神経を救い出す手術（手根管解放術）も行います。手術は顕微鏡や内視鏡を用いて神経を傷めないように慎重に圧迫を解除するもので、局所麻酔で2cm程度の皮膚切開で行い、20分程度で終了します。アメリカでは白内障手術に次いで2番目に多い手術で、本院でも非常に多くの患者さんの手根管手術を日常的に行っています。

手のしびれが続きお困りであれば、一度専門医の診察を受けられることをお勧めします。



椎間板ヘルニアによる神経根圧迫

専門外来について

当院では、血管内治療、脊椎・脊髄、顔の痛み・けいれん、神経内科、てんかんの専門外来診療を行っています。4月から神経内科の阿部康二医師が着任し、第1・3金曜日に診察いたします。特にパーキンソン病、認知症の専門外来を担当します。専門的な診察をご希望の際は、各専門外来にご紹介ください。



▼専門外来 担当医一覧表

		月	火	水	木	金
血管内治療	午前	*高橋	*大西(宏)	—	—	大西(宏)/高橋
	午後	*高橋	*大西(宏)	—	—	—
脊椎・脊髄	午前	—	—	—	—	—
	午後	山本	山本	山本	—	山本
顔の痛み・けいれん	午前	*高橋	—	—	—	—
	午後	*高橋	—	—	—	—
神経内科	午前	—	小坂田	赤谷	小坂田	阿部(第1・3)
	午後	—	小坂田(FUS)	—	森原(第1・3)	阿部(第1・3)
てんかん	午前	—	—	—	田村(第4)	—
	午後	—	—	—	田村(第4)	—

*は定期外来と兼ねて診察

2022.4

地域医療連携室の役割

～診療予約について～

看護部顧問 地域医療連携室参与 上原 かおる

地域医療連携室は、医療・介護相談をはじめ、他の医療機関や外部の方々からの受診相談の窓口になっております。今回、その中の診療予約について説明いたします。

当院は、診断に必要と思われるMRIや頸動脈エコー検査を診察日に実施することで、速やかに治療を開始出来るように診療予約を取っております。患者さんには、かかりつけの先生に相談し予約をお取りいただくことで、1日で検査と結果診察が可能となります。その為には予約の際、医療機関の先生方からの診療情報提供は欠かせません。先生方にはお手数をお掛けしますが、ご協力の程宜しくお願い致します。

尚、当院24時間救急対応しておりますので、心配な症状のある時はいつでもご相談ください。

診療予約の流れ

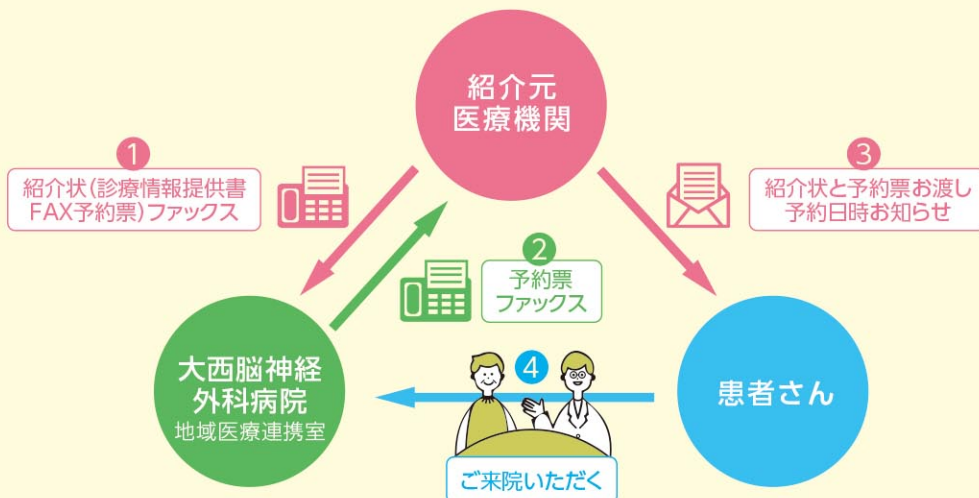
- 1 当院「診療情報提供書FAX予約票」【PDF版・ワード版】に必要事項を記載の上【地域医療連携室】に送信してください
- 2 予約状況確認後、当院より「紹介予約票送付書」をFAXいたします
- 3 患者さんに「紹介予約票」をお渡しください
- 4 受診当日、「紹介予約票/当院診療情報提供書FAX予約票もしくは別紙にて記載いただいた紹介状/健康保険証」を1階受付にてご提出いただくよう患者さんにご案内してください

2022年4月よりFAX予約票を改訂しています。ホームページからダウンロードできます。



事前予約

患者さん受診後「診療情報提供書」にて紹介元医療機関にお返事いたします



二十四節気と七十二候のお話



ガーデンQoo 秋吉 美穂子



4月(卯月)

春の光にあふれ桜舞う季節♪

「卯月」の「う」は「初」「産」を意味し、新しい年度の始まりです。

四節気
春分

3/31~4/4(第十二候) 雷乃発声 / かみなりこえをはっす

遠くの空で、一、二度ゴロゴロと響く春雷。1875(明治8)年4月4日、木村屋總本店初代安兵衛が、お花見の茶菓子として明治天皇へあんぱんを献上した日を記念し「あんぱんの日」に。「おへそ」に桜の花の塩漬けが埋め込まれ、酒種のパンにこし餡入り。現代も親しまれています。



五節気
清明

4/5~9(第十三候) 玄鳥至 / つばめきたる

星座や太陽を渡りの目印に数千キロを飛び渡ってくる燕。燕が巣を作った家は栄える…昔から人々は優しく迎えました。かわいらしいチューリップ、早生、中生、晩生と一ヶ月程春花壇を彩ります。



4/10~14(第十四候) 鴻雁北 / がんきたへかえる

燕と入れ替わりに、冬鳥たちがシベリアへ帰ってゆきます。例年4/14・15に開催される岐阜県「高山祭り」。「動く陽明門」といわれる荘厳な屋台が並び、屋台上で人形のからくり芸が奉能されます。

4/15~19(第十五候) 虹始見 / にじはじめてあらわれる

大気が潤い、虹が出始め、おいしい筍の季節です。「雨後の筍」。乾燥を嫌う筍が雨上がりに次々と顔を出す=物事が相次いで起こるたとえですね。筍の成長は早く「一句(10日間)で竹になる」と書く筍という字にあらわれています。天ぷらに煮物に~春の味覚の王者です。



六節気
穀雨

4/20~24(第十六候) 葭始生 / あしはじめてしょうず

春の訪れから気がつく、辺りは緑でいっぱい。水辺の葦も芽を吹きます。万葉集の頃から親まれ、その優雅な藤色のマメ科の花「藤」。家紋にも使われ日本の固有種です。栃木県足利フラワーパークでは600畳敷きの藤棚で樹齢160年の大藤が見事です。



4/25~29(第十七候) 霜止出苗 / しもやんでなえいづる

「八十八夜の別れ霜」。そろそろ霜の心配もなくなり、田植えも間近となります。花々の咲き乱れる春、ミツバチも大忙しですね。実は働きバチのほとんどは「メス」です。ミツバチは花の受粉を行ない農家にとって欠かせない存在ですが、近年世界中で減少が危惧されています。



「新玉ねぎ」

3月号で取りあげた「新じゃがいも」に引き続き、今月は「新玉ねぎ」のお話。みずみずしく甘みの強い新玉ねぎ、辛みが少ないので、そのまま生でスライスしてサラダや和え物に。

収穫後、すぐに出荷される「新玉ねぎ」に対し、収穫後しばらく乾燥させて出荷する「通年たまねぎ」。この点では「新じゃがいも」と共通項がありますね。

「黄たまねぎ」という品種の早生種が「新たまねぎ」、晩生種が「通年たまねぎ」と品種にも若干の違いが。新玉ねぎは冷蔵保存がおすすめです。

何はともあれ~。血液サラサラ成分が沢山含まれる春の味「新玉ねぎ」。おすすめです♪



外来担当医表

(血)血管内治療 (顔)顔面の痛み・けいれん (FUS)集束超音波治療

		月	火	水	木	金
1診	午前	大西	大西(宏)	久我	茶谷	河田
	午後	—	大西(宏) (血)	久我	茶谷	河田
2診	午前	高橋(顔)	砂田	角田	富士井	担当医(血)
	午後	高橋(血)	脊椎・脊髄外来 山本	角田	—	脊椎・脊髄外来 山本
3診	午前	担当医	担当医	担当医	佐藤	担当医
	午後	担当医	担当医	担当医	佐藤	担当医
5診	午前	担当医	担当医	担当医	担当医	細川
	午後	担当医	担当医	担当医	担当医	担当医
6診	午前	—	神経内科 小坂田	神経内科 赤谷	神経内科 小坂田 第4週 てんかん 田村	第1・3週 神経内科 阿部
	午後	脊椎・脊髄外来 山本	神経内科小坂田 (FUS)	脊椎・脊髄外来 山本	第1・3週 神経内科 森原 第4週 てんかん 田村	第1・3週 神経内科 阿部

※診察受付時間:月～金 <午前>8:30～11:30 <午後>13:30～16:30 ※毎週金曜日13:00～ 7診 麻酔科 鈴木 (2022.4)
※第1・3週金曜日9:30～12:30、13:30～16:30 6診 神経内科 阿部

連携協力医療機関のご紹介

No.244

中村医院

院長:中村 宏臣



- 【認定資格】日本外科学会、日本胸部外科学会
- 【所属学会】日本胸部外科学会、日本外科学会、日本心臓移植研究会
- 【診療科目】呼吸器科、循環器科、外科
- 【住 所】神戸市西区梶台5-6-3 西神オリエンタルホテル2F
- 【電 話】078-993-0166

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:00～12:00	○	▲	○	○	■	○	/
15:30～18:00	○	/	○	/	○	/	/

○中村院長(第2週土曜以外) ▲室生医師 ■稲波医師
休診日:火曜午後、木曜午後、第2土曜午前、土曜午後、日曜、祝日



中村院長からのメッセージ

循環器病を主として診させて頂いている関係上、脳血管障害を合併している方も多く医療機関連携の大切さを痛感しております。

No.245

執行耳鼻咽喉科クリニック

院長:執行 良彦



- 【認定資格】医学博士、耳鼻咽喉科専門医、日本耳鼻咽喉科学会認定 補聴器相談医、日本耳鼻咽喉科学会認定 騒音性難聴担当医、日本抗加齢医学会 認定医
- 【所属学会】日本耳鼻咽喉科学会、日本抗加齢医学会
- 【診療科目】耳鼻咽喉科
- 【住 所】神戸市西区井吹台東町1-1-1 西神南センタービル3階
- 【電 話】078-992-8719

診療時間	月	火	水	木	金	土	日祝
9:30～12:30	○	○	○	/	○	○	/
15:30～18:30	○	○	○	/	○	/	/

休診日:木曜、土曜午後、日曜、祝日



執行院長からのメッセージ

西神南で診療しております。めまいは耳鳴と関連することが多く、耳鼻咽喉科に受診していただきました患者さまは、必要な時は脳神経外科にすぐに紹介できる体制を整えております。



〒674-0064 兵庫県明石市大久保町江井島1661-1

TEL:078-938-1238 / FAX:078-938-1236 mail info@onc.akashi.hyogo.jp <http://www.onc.akashi.hyogo.jp/>

地域医療連携室 TEL:078-938-1288 / FAX:078-938-0399

発行責任者:理事長 大西 英之 編集責任者:院長 久我 純弘



ホームページ